

# 教祖120年祭記念展

## はじめに

天理図書館は、昭和5年(1930)の開館以来、七十余年の星霜を重ねてまいりました。その間に、幸いにも数多の優品を収蔵することとなりましたが、これらを中心とした稀覯書のコレクションは、わが国有数のものとの評価をいただいております。これもひとえに、創設とその後の発展にご尽力くださった二代真柱様をはじめ、多くの先人や信者の方々のご理解とご支援の賜物と、感謝いたしております。

教祖百二十年祭の旬を迎えて、天理図書館ではこのコレクションの中から、本館を代表する、あるいは特色ある分野から善本を精選し、本年一年間を通じて、毎月帰参される方々のご覧に供したく存じます。

ここに特別展示いたします書物は、各々国宝や重要文化財の指定を受けた重宝であり、墨痕彩色鮮やかな美術品であり、また歴史性・稀少性をもって殊に保存に意が注がれる優品であります。天理図書館蔵書中の白眉と申せましょう。

この機会に、優品のもつ重厚さや気高さを、身近に感じ取っていただければ幸甚であります。

平成18年1月

天理図書館

## \*\*\* 出 展 目 録 \*\*\*

### 特別展示 ・ 4月

#### 歌 謡

- 1 神楽歌 重種本 平安末期写 (重要文化財)
- 2 古箏譜 平安末期写 (重要文化財)
- 3 朗詠要抄 延慶2年(1309) 因空筆
- 4 田歌切 鎌倉初期 伝寂蓮筆
- 5 梁塵秘抄卷第一并口伝集卷第一 室町末期写 (重要文化財)
- 6 梁塵秘抄卷第二 江戸末期写 (重要文化財)
- 7 舞の本 文禄本 文禄2・3年(1593・94) 上山宗久筆
- 8 謡本 車屋本 文禄5年(1596) 鳥養道晰節付 (重要文化財)
- 9 謡本 嵯峨本 慶長・元和期(1596-1624) 刊
- 10 狂言六義 江戸初期写

※※ 5月の特別展示は「和歌」 新古今和歌集・伊勢集(共に重要文化財)などです ※※

一般展示・1月－6月

日本の古印刷

版経の時代

- 1 百万塔陀羅尼 神護景雲4年(770)刊
- 2 毘沙門天像印仏 応保2年(1162)刊
- 3 成唯識論了義灯 平安末期刊
- 4 大般若波羅蜜多經 鎌倉初期刊
- 5 十住心論 建長7年(1255)刊
- 6 声明集 南北朝期頃刊
- 7 西方要決疑通規 鎌倉中期刊

五山版の時代

- 8 五味禅 鎌倉末期刊
- 9 集千家註批点杜工部詩集 南北朝期刊
- 10 伝法正宗記 至徳元年(1384)刊
- 11 集千家註分類杜工部詩 永和2年(1376)刊
- 12 永源寂室和尚語録 室町末期刊
- 13 法華経音訓 室町期刊
- 14 御成敗式目  
無訓本 大永4年(1524)刊  
附訓本 享禄2年(1529)刊
- 15 天正十七年平仮名刷曆 天正16年(1588)刊

古活字版の時代—平仮名活字本の出現

- 16 太平記抜書(断簡) 慶長期(1596-1615)刊
- 17 職原抄 慶長4年(1599)刊
- 18 大蔵一覽集 慶長20年(1615)刊
- 19 標題徐状元補注蒙求 文禄5年(1596)刊
- 20 証類本草序例 文禄5年(1596)刊
- 21 延寿撮要 慶長期(1596-1615)刊
- 22 本朝古今銘尽 慶長12年(1607)頃刊
- 23 伊勢物語 慶長13年(1608)刊
- 24 新撰犬筑波集 慶長期(1596-1615)刊
- 25 四生の歌合 寛永期(1624-44)刊
- 26 古文真宝後集 慶長14年(1609)刊
- 27 万葉集 慶長・元和期(1596-1624)刊
- 28 太平記 寛永期(1624-44)刊

活字版から整版へ

- 29 聚分韻略 慶長期(1596-1615)刊
- 30 節用集 慶長期(1596-1615)刊
- 31 さんせう太夫 寛永期(1624-44)刊
- 32 宣明曆 寛永21年(1644)刊
- 33 海の幸 宝暦12年(1762)刊

原稿から出版まで

- 34 朝夷巡嶋記—本屋行事届出本  
文化11年(1814)—文政3年(1820)刊
- 35 南総里見八犬伝—稿本と版本  
文化11年(1814)—天保13年(1842)刊
- 36 復開桜接穂—版下本
- 37 皿皿郷談—校正本と版本 文化12年(1815)刊
- 38 さくらかがみ—初刷本と後刷本  
後刷本 享保19年(1731)刊
- 39 近世奇跡考—初版本と覆刻本  
初版本 文化9年(1812)刊

版木と木活字

- 40 「大随求即得真言儀軌」版木 永正8年(1511)刻
- 41 「詩哥写真鏡・少年行」版木 天保元年(1830)頃
- 42 木活字と植字台  
木活字 江戸末期製作  
植字台 慶応3年(1867)製作

◎ 天理大学附属天理図書館 ◎

JR・近鉄天理駅より徒歩約30分  
東名阪自動車道路天理ICより南へ5分

午前9時→午後3時30分  
会期中無休・入場無料

Tel : 0743-63-9200

URL <http://www.tcl.gr.jp>

E-mail [info@tcl.gr.jp](mailto:info@tcl.gr.jp)